

(参考) 県南広域振興局心の健康づくり対策関連事業一覧表(毎年度更新)

部局名	室課等名	事業名	事業内容	備考
総務部	総務課	管理監督者向けメンタルヘルスセミナー	職場のメンタルヘルスの基礎知識、メンタル不調への早めの気づき、管理職・グループリーダーとしての適切な対処等について再認識し、職員のメンタルヘルスが保持されることを目的として開催。	
総務部	総務課	長時間勤務縮減のための所属長面談	所属長が1月当たりの時間外勤務の時間数が80時間を超える職員との面談を通じ、職員の業務状況や時間外勤務の状況を的確に把握する。	
総務部	総務課	局長と保健指導対象者の所属長との面談	局長が保健指導対象者の所属長との面談を通じ、所属の取組状況や今後の対策を確認する。	
県税部	納税課	納税相談時に自殺の兆候等に気付いた場合の支援機関との連携	納税相談の際に自殺の兆候等に気づいた場合、支援機関を紹介するとともに、情報提供について同意があった場合には、関係機関に情報を提供する。	31年度開始予定
農政部	農政調整課	農業者への普及啓発	農業者向け研修等の機会を通じ、心の健康づくり関連資料の配布等を行う。	
保健福祉環境部	福祉課	女性相談	相談を受ける際自殺対策の視点からも、関係機関と連携しながら、支援の必要な相談者を適切な窓口につなげる。	
保健福祉環境部	福祉課	母子父子寡婦福祉資金貸付	相談を受ける際自殺対策の視点からも、課題や困難を抱えた世帯の早期発見と適切な相談窓口につなげる。	
保健福祉環境部	福祉課	ひとり親家庭出張相談会	相談を受ける際自殺対策の視点からも、課題や困難を抱えた世帯の早期発見と適切な相談窓口につなげる。	
保健福祉環境部	長寿社会課	軽費老人ホーム事務費補助金	主として、自宅での生活が困難な老人を対象とし、無料又は低額な料金で食事の提供等日常生活に必要な便宜を供与することを目的とした施設へ運営の補助を行い、高齢者の住まいを確保する。	
保健福祉環境部	長寿社会課	老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金	会員相互の活動の場を増やし、高齢者の社会参加を促進し、健康増進や社会貢献等の生きがい活動を支援する。	
保健福祉環境部	長寿社会課	高齢者及び障がい者にやさしい住まいづくり推進事業費補助金	高齢者等の住宅改修を行い、住みやすい環境の整備を行う。	
保健福祉環境部	長寿社会課	老人ホーム入所判定委員会	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なものを養護老人ホームへ入所させて生活の場を確保する。	
保健福祉環境部	長寿社会課	敬老事業	高齢者施設を訪問して敬老会式典において祝意を表すこと、百歳到達者を訪問して記念品等を贈呈することにより、多年にわたり社会の発展に寄与してきた高齢者に感謝する。	
保健福祉環境部	指導監査課	指定障害福祉サービス事業者等集団指導講習会開催	相談支援に係わる職員は、ゲートキーパーとしても活動していくことが必要といわれている。研修プログラムに心の健康づくり等を組み入れることにより、心の不調や精神疾患を理解し、ゲートキーパーとして、利用者、同僚など、心が不調と思われる者に適切に対応するためのスキルの向上を図る。	
保健福祉環境部	特命課	生活困窮者自立支援事業	多様な問題を抱えている生活困窮者の相談に応じ、計画的に支援することにより、自立して生きるための支援につながる。	

(参考) 県南広域振興局心の健康づくり対策関連事業一覧表(毎年度更新)

部局名	室課等名	事業名	事業内容	備考
保健福祉環境部	特命課	子どもの学習支援事業	生活困窮家庭等の中学生の学習支援や、悩み相談等を行うことにより、学校生活の安定や、社会的自立を支援することにより、生きる支援につながる。	
保健福祉環境部	特命課	生活保護業務	最低限度の生活の保障、各種相談支援等により、対象世帯の問題状況等把握し、必要な支援を行うことにより、生きる支援につながる。	
奥州保健所	保健課	胆江地域自殺対策推進連絡会議	管内の関係機関・団体が連携し、自殺対策の総合的かつ効果的な推進を図る。 胆江地域自殺対策アクションプラン策定、心の健康づくり方向性検討等	
奥州保健所	保健課	胆江地域胆江地域心の健康づくり対策担当者等連絡会	胆江地域の自殺予防等心の健康づくり対策を推進するため、管内の関係機関・団体の担当者等を対象に、情報交換及び研修等を行い、地域の実情を共有するとともに、連携を強化し、地域におけるネットワーク体制の充実を図る。	
奥州保健所	保健課	胆江地域心の健康づくり対策市町担当者連絡会	自殺対策に係る情報交換を行い、胆江地域の自殺対策の推進を図ります。	
奥州保健所	保健課	胆江地域「かかりつけ医と精神科医のうつ病連携システム」稼働	うつ病患者の早期発見・治療に役立てること及び地域の自殺対策の推進を図るため、地域の一般診療科等医療機関(かかりつけ医)や精神科医療機関がそれぞれの役割、機能を分担し、連携体制を整備する。	
奥州保健所	保健課	自殺予防月間(9月)及び自殺対策強化月間(3月)普及啓発	一人でも多くの自殺を防ぐため、県民とともに自殺予防に取り組む社会づくりに向けて、「みんなでつながろう いのちとこころの絆」をキャッチフレーズに、各市町村や関係機関・団体とともに、啓発事業や各種相談支援等に取り組む。	
奥州保健所	保健課	事業所出前講座、事業所訪問	一般住民や団体・企業の方々などを対象とし、心の健康づくりの普及啓発を行う。	
奥州保健所	保健課	労働基準監督署等との連携事業	岩手労働基準協会花巻支部主催の衛生管理者・安全衛生推進者等合同研修会において、事業所の管理者、人事管理担当者、衛生管理者等を対象に保健所から情報提供(自殺予防等)を行う。	
奥州保健所	保健課	相談支援機関等と連携した相談の実施	精神科医師による精神保健福祉相談を実施し、保健師による随時相談を行います。また、各関係機関と連携したハイリスク者への支援を行う。	
奥州保健所	保健課	妊産婦のメンタルヘルス対策	産婦や母親の育児等不安を軽減し、ゲートキーパーとして産後うつ病を早期に発見し、関係機関・団体等と連携し、適切に支援する。	
奥州保健所	保健課	ひきこもり当事者及び家族支援	種々の原因によりひきこもり状態にある当事者及び家族に対し、居場所の提供や相談に応じ、関係機関・団体等と連携し、適切に支援する。	
奥州保健所	保健課	自死遺族支援機能構築事業	御遺族等が集まり悲しみや心の痛みなどを語り合うことで、気持ちを分かち合い支え合う場を提供する。 自死遺族の二次的な自殺の防止など、自死遺族等を精神面からケアをする。	
奥州保健所	保健課	こころのケアナース養成研修又はフォローアップ研修	地域の身体疾患を治療する一般診療所等医療機関において、心身の健康や生活上の問題など様々な悩みを抱え自殺の危機にある人に気づき、声をかけ、適切な支援ができる看護師等を養成する。	
奥州保健所	保健課	保健医療福祉担当者等研修会	本人及び家族に対応する機会がある保健医療福祉関係者が、自殺と関連が深いうつ病等精神疾患等の知識と理解を深め、適切な相談・支援ができるよう支援する。	

(参考) 県南広域振興局心の健康づくり対策関連事業一覧表(毎年度更新)

部局名	室課等名	事業名	事業内容	備考
奥州保健所	保健課	結核の治療率向上(DOTS)事業	DOTS事業等により、結核患者対応職員がゲートキーパーとして、自殺のハイリスク者を早期発見し、適切な相談窓口につなげられるよう支援する。	
奥州保健所	保健課	小児慢性特定疾病医療費支給認定	長期療養児等、育児に困難を抱える母親は、うつ病を発症しやすいため、申請時受付対応職員が、ゲートキーパーとして、自殺のハイリスク者を早期発見し、関係機関・団体等と連携し、適切に支援する。	
奥州保健所	保健課	特定医療費(指定難病)支給認定	健康問題は、自殺の動機として最も多い。特定医療費申請時受付対応職員が、ゲートキーパーとして、自殺のハイリスク者を早期発見し、関係機関・団体等と連携し、適切に支援する。	
奥州保健所	保健課	難病ネットワーク事業	健康問題は、自殺の動機として最も多い。難病患者の対応職員が、ゲートキーパーとして、自殺のハイリスク者を早期発見し、関係機関・団体等と連携し、適切に支援する。	
奥州保健所	保健課	長期療養児童等に対する療養指導事業	対応職員が、ゲートキーパーとして、困難を抱えている人に気づき、関係機関・団体等と連携し、適切に支援する。	
奥州保健所	保健課	岩手県肝炎治療特別促進事業	健康問題は、自殺の動機として最も多い。特定医療費申請時受付対応職員が、ゲートキーパーとして、自殺のハイリスク者を早期発見し、関係機関・団体等と連携し、適切に支援する。	
奥州保健所	保健課	岩手県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業	健康問題は、自殺の動機として最も多い。特定医療費申請時受付対応職員が、ゲートキーパーとして、自殺のハイリスク者を早期発見し、関係機関・団体等と連携し、適切に支援する。	
奥州保健所	保健課	医療相談	心身に問題を抱えている方からの医療機関の診療対応等に関する苦情があるため、丁寧な対応と適切な相談窓口の紹介を行う。	
奥州保健所	保健課	動物愛護	犬猫の譲渡を受け、犬猫を飼うことにより命の大切さと尊さを知ってもらうと共に、犬猫と暮らすことで生きがいを見出す機会とする。 独居老人の猫の多頭飼育により経済的に飼養困難になる例が発生しているため、未然に防ぐため猫の正しい飼い方(室内飼養、不妊処置の実施、適正頭数)の普及啓発を図るもの。	
奥州保健所	環境衛生課	薬物乱用防止啓発	薬物の乱用の原因の一つに、社会的な孤立や疎外感、孤独感、絶望感、喪失感などからの逃避が挙げられており、当該講座の中で、自己肯定意識の醸成を図る。	